

暮らしのSDGs 学習会

国立環境研究所は、1974年に国立公害研究所としてその歴史を開始し、1990年にはより広範化した環境問題を扱うこととして国立環境研究所と名称を変更しました。ここ数年は、国内的にも国際的にも頻発する気象災害と気候変動の関係が大きな話題になり、政府も気候変動への適応やカーボンニュートラルの実現を宣言しています。これからは、これらの目標を実現し、新しい社会を構築するための大変重要な正念場となでしょう。研究所は、このような大きな動きに関係する多くの課題について研究を進め、今後の意思決定の根拠となる科学的知見を提供することを使命としています。（以上、ホームページの理事長挨拶の一部を引用）
ということで、今回はこの国立環境研究所を見学します。

<第216回 暮らしのSDGs学習会>

- 1, 日時＝ 2025年12月12日（金）14：00～15：30
- 2, 集合＝ TX 流山おおたかの駅 ホーム前部 12：30
*12：41 発つくば行きに乗車します
- 3, 見学先＝ 国立環境研究所 （茨城県つくば市小野川16-2）
- 4, 内容＝ 研究所における気候変動対策の研究等の見学
- 5, 定員＝ 12名以内
- 6, 担当・申込＝ 筒井 義憲（Tel: 090-3130-5541）
E-Mail tsutsu_1213_yoshi@yahoo.co.jp

主催	：	暮らしのSDGs学習会
実施	：	温暖化防止ながれやま（略称OBN）

<次回予定>

- 日時 ＝ 2026年1月9日（金）13:30～15:00
場所 ＝ 生涯学習センター 3F 会議室
内容 ＝ ソーラーシェアリングについて（オンライン研修会動画による）
講師 ＝ 宮下朝光氏（市民エネルギーちば専務取締役/環境事業部本部長）